

見守りめぐねっとこの1年の取組み

◆ 熱中症予防活動

ひとり暮らしの高齢者などが熱中症にならないように、昨年民生委員の方が約6千人のご自宅を訪問して保冷まくらの配布をしました。暑い夏に冷たい枕を使っていたいただきました。まだ、在庫がありますので、お近くの包括支援センターや老人いこいの家(涼み処)にお声かけください。

◆ 見守りサポーター養成講座を開催

高齢者を地域の皆で見守って行くことを趣旨とした事業が昨年度からスタートしました。昨年11月17日に帝京大学の岸恵美子先生をお招きして養成講座を開催しました。60名の参加があり、事例を交えながらの講演会で、参加された皆様には大変好評でした。

◆ 地域での顔の見えるネットワークづくり

平成26年度は、新たに協力団体が2つ増えて、登録事業者は平成27年3月末現在で358件に増えました。

各包括支援センターの職員が、地区の協力事業者を訪問し、ステッカーやねっとわーく通信を配布することで顔の見えるネットワークづくりを今後も進めていきます。

◆ 協力機関連携会議の開催

7月18日は、行方不明の認知症高齢者の対応、消費者被害などについて、12月10日は、孤立死の現状と防止対策、救急搬送の現状などについて、それぞれ協力機関の職員と情報交換を行い連携を深めました。

◆ 目黒区高齢者見守りネットワーク連絡会の開催

平成27年1月23日、総合庁舎大会議室で、第6回目黒区高齢者見守りネットワーク連絡会を開催しました。

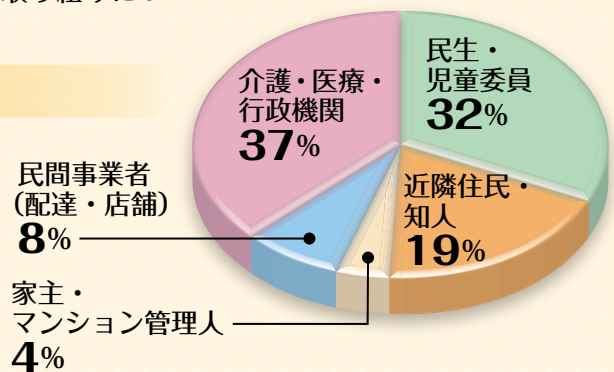
見守りめぐねっとの協力団体・協力機関・協力事業所や包括支援センター職員及び区関係機関などが出席し、熱中症予防への取り組み、地域連携コーディネーターの活動など、1年間の取り組み状況の報告・今後の取り組みについて意見交換を行いました。



◆ 平成26年の通報・相談件数は507件

高齢者の見守りや安否確認について各包括支援センターに寄せられた通報や相談は、年間で507件でした。

通報・相談者の内訳は右グラフのとおりで、民生・児童委員と近隣住民・知人を合わせると全体の約半分を占めています。



高齢者の「ちょっと気がかり」なことに気づいたら

- 北部包括支援センター …… **5428-6891**
- 東部包括支援センター …… **5724-8030**
- 中央包括支援センター …… **5724-8066**
- 南部包括支援センター …… **5724-8033**
- 西部包括支援センター …… **5701-7244**

まもりん今日のごろ

区のホームページで、まもりんの日頃の活動をお知らせしています。

